

6月10日

わだおかつ子

第4号

重点目標「一步ふみだす子」

橋爪純画伯より「ひまわり」の絵を寄贈していただきました

今から30年以上も前、私が当時、初任の大浜中学校に勤務していた頃の話です。ある晩、当時の校長先生が大浜中の玄関に飾られていた絵画を指さして、こんなふうには話しかけてくれました。「梅ちゃん。多くの学校の玄関にはひまわりの花の絵が飾られているんだ。なぜだかわかるかい？」まだ教職に就いて数年の私に答えられようはずもなく困っていると、校長先生は「ひまわりは人権の花なんだ。人権は学校教育の根っこにある、もっとも大切なものなんだよ。だから玄関に掲げて、本校は人権を大切にしている学校だと示しているのさ。」続けて「梅ちゃんもいつか校長になった時のために覚えておくといい。」敬愛する校長先生の教えを、私はズッと忘れずに心の底にとどめ、この春、校長に昇任しました。

その当時、大浜中で受け持った生徒の中に橋爪純くんという子がいました。びっくりするほど絵が上手で、生徒会行事では体育館のステージの壁面に貼るビッグアートを喜々として制作してくれたのを覚えています。彼は幼い頃からの目標だった画家になるという夢をかなえ、首都圏で活躍したのち、現在は掛川に戻って地元で制作活動に励んでいます。今年も4月に浜岡カントリーで大々的に個展を開催し、私もお邪魔させていただきました。そのときに純くんは私に「昇任のお祝いに何か描きましようか。」と言ってくれ、私は恐縮しながらも思い切って「和田岡小の玄関に飾るひまわりの絵を描いてほしい。」と言ってみました。

今、和田岡小学校の玄関にはひまわりの絵が飾られています。美しく輝くひまわりの花と、その向こうの遠い青空が優しい色遣いで描かれていいです。

30年の時を越えて、私は尊敬する師の教えを、当時の教え子の力を借りて実践することになりました。つくづく縁とは不思議なものです。このような出会いがあったことに心から感謝しています。

私は、これから先、橋爪純画伯の描いた「ひまわり」の前に立つたびに決意を新たにするのだろうという気がします。人権とは「すべての人が自由に考え、自由に行動できる権利」であり、「誰もが幸せに生きるための権利」です。和田岡小学校は児童、保護者、地域の皆様、そして、本校職員。関わるすべての人の人権を尊重し、大切に守っていきます。そして、児童ひとりひとりの個性が、このひまわりのように輝くように。関わるすべての皆様が和田岡小学校教育を通じて、幸せを享受できるように。職員と力を合わせ、必死にがんばっていこうと思うのです。6月17日には贈呈式を行います。ぜひ地域の皆様。絵を見に学校へ足をお運びください。

校長 梅葉 紳介



1・2年生がさつまいものつるさしを行いました。畑の先生にお世話になりました。



学校運営協議会を行い委員の皆様から貴重なご意見をいただきました。



4・5・6年生がプール清掃を行いプールがピカピカになりました。



老人福祉施設の方をお招きし、6年生が福祉について学びました。



<6月の予定>

<7月の予定>

日	曜	予	定
13	月	クラブ	
14	火	体カテスト	
15	水	PTA朝のあいさつ運動	
17	金	ひまわりの絵贈呈式	
20	月	クラブ	
21	火	移動図書館	
22	火	すくすくの会読み聞かせ	
23	木	スクールカウンセラー勤務日	
24	金	スクールソーシャルワーカー勤務日	
27	月	委員会活動	
28	火	6年生古墳学習	
30	木	交通安全リーダーと語る会	

8日(金)	健康の日 参観懇談会 PTA理事会・評議員会
15日(金)	PTA朝のあいさつ運動
19日(火)	移動図書館
20日(水)	すくすくの会 読み聞かせ
25日(月)	特別日課4時間 12:00下校
26日(火)	夏休みを迎える会 特別日課4時間 12:00下校 個別面談(午後)
27日(水)	個別面談(午後)
28日(木)	個別面談(午後)

